

釘打機KZ-565GKは、新時代の頼れる万能機。

エア・リサイクル機構搭載

釘打ち時のエア消費量の約30%カットにより、連続釘打ち本数が約50%アップ！
さらに打ち込みパワーも約20%上がり、堅い集成材にも楽に釘を打ち込めます。(当社比)



クラス最軽量 2.2kg

ハイパワーとクラス最軽量2.2kgの両立を実現。
作業効率・使い勝手ともに高いレベルにあります。

使いやすい後方排気

このクラスで初めての「後方排気」方式。
快適な作業環境をバックアップします。



特長

ヨーク
振り打ち、斜め打ち対応の先進形状。



アタッチメント装着時

打込調整ダイヤル

打込調整ダイヤルで、より美しい仕上がりを実現。

片手でラクラク装着！



マガジンを開けると釘のセプレートが出てきます。あとは、釘をのせて閉めるだけの簡単装着。



ヨークロック



作業をしない時に安全装置が解除されない、ロック機構搭載。

大型プロテクタ

さらに丈夫な大型プロテクタで、ハードな取りまわりにも対応。

プロテクタ

連・単切替で作業性重視の「連発」と仕上がりを重視の「単発」を使い分け可能。

連・単切替

ゴム製のクリップは滑らず、作業時の疲労を緩和します。

ハンドグリップ

後方排気

打込調整	連・単切替	ヨークロック	ピーチマガジン	ハンディケース	テープワイヤの収納
質量	2.2kg	容量	200本~300本	使用釘長さ	40~65mm
サイズ(全長×幅)	317×303×128mm	使用圧力範囲	0.53~0.78MPa(約5.5~8.0kgf/cm ²)	付属品	ハンディケース・ジェットオイル・保護メガネ・六角レンチ

この1台で「建築基準法」と「住宅性能表示制度」の規定釘をここまで対応!

「建築基準法」及び「住宅性能表示制度」で定める軸組の仕様 耐力壁として国土交通大臣が定めるもの(昭和56年建設省告示第1100号)

種類	材料	最低厚さ	規格	釘打ちの方法		倍率
				種類	間隔cm	
面材を釘打ちした壁を設けた軸組	(1) JAS構造用合板	(特例) 7.5 (特例) 5 5	JAS/S51告示第894号	N50	15以下	2.5
	(2) パーティクルボード又は構造用パネル	12 5	JISA5908-1994 JAS/S62告示第360号			
	(3) ハードボード	5	JISA5907-1977	N50	15以下	2.0
	(4) 硬質木片セメント板	12	JISA5417-1985			
	(5) フレキシブル板	6	JISA5403-1989	GNF40 又は GNC40	15以下	2.0
	(6) 石綿パーライト板	12	JISA5413-1989			
	(7) 石綿ケイ酸カルシウム板	8	JISA5418-1989			
	(8) 炭酸マグネシウム板	12	JISA6701-1983			
	(9) パルプセメント	8	JISA5414-1988			
	(10) 石膏ボード(屋内壁)	12	JISA6901-1983			
	(11) シーディングインシュレーションボード	12	JISA5905-1979	SN40	*1	1.0
	(12) ラスシート(角波亜鉛鉄板の厚さ0.4mm以上メタルスの厚さ0.6mm以上)		JISA5524-1977	N38	15以下	
(13) 銅線(厚さ1.5cm以上、幅4.5cm以上に(1)~(12)の材料の釘打ちしたもの)				*2	15以下	0.5
(14)(1)~(13)のうち二つを併用した場合						各々の和
(15) 建築基準法施行令46条と本表とを併用した場合						*3

*1~*11枚の壁材外周部分10以下、その他20以下

*2~銅線の間隔31cm以下、N50の釘打ち、面材はN32の釘打ち

*3~*5を超えるときは5とする

「住宅性能表示制度」で定める水平構面(床・屋根)の仕様

面材張り床面	水平構面の仕様		床倍率 △OE
	構造用合板又は構造用パネル12mm以上	構造用合板24mm以上	
面材張り床面	根太 @340以下	落し込み 半突き 転ばし	2 1.6 1
	根太 @500以下	落し込み	1.4
		半突き 転ばし	1.12 0.7
	根太なし直張り4周釘打ち 根太なし直張り川の字釘打ち	落し込み	N75 @150以下
		半突き 転ばし	3 1.2
	幅180杉板12mm以上	落し込み	0.39
		半突き	0.36
		転ばし	N50 @150以下
		落し込み	0.3
		半突き	0.26
		転ばし	0.24 0.2 0.1
	面材張り屋根面	3寸勾配以下	構造用合板
5寸勾配以下		9mm以上	0.7
矩勾配以下		垂木 @500以下	0.5
3寸勾配以下		幅180杉板	0.2
5寸勾配以下		9mm以上	0.2
矩勾配以下		転ばし	N50 @150以下

*火打ち水平構面は省略。

「住宅性能表示制度」で定める準耐力壁等の仕様

材料	最低厚さ	規格	釘打ちの方法		倍率
			種類	間隔cm	
木ずり等を打った壁(片面)	*	*	*	*	0.5
JAS構造用合板	(特例) 7.5 (特例) 5 5	JAS/S51告示第894号	N50	15以下	2.5
構造用パネル	5	JAS/S62告示第360号			
パーティクルボード	12	JISA5908-1994	GNF40 又は GNC40	15以下	1.0
石膏ボード(屋内壁)	12	JISA6901-1983			

*木ずりの場合は公差仕様(下地板12×75×95、N50×2縦平打ち)に準じる。

木造軸組工法

N釘

ワイヤ連結	テープ連結
φ2.5 KF25-45N(N45) JIS A 5508 45	φ2.8 KF28-50N(N50,クロ) JIS A 5508 50
φ2.8 LN28-50N(N50,クロ) JIS A 5508 50	φ3.1 KF31-65N(N65,オレンジ) JIS A 5508 65

2×4工法

CN釘

BN釘

ワイヤ連結	テープ連結	ワイヤ連結
φ2.9 KF29-50(CN50) JIS A 5508 50	φ2.9 LN29-50(CN50) JIS A 5508 50	φ2.5 KF25-50BN(BN50) JIS A 5508 50
φ2.9 KF29-65BN(BN65) JIS A 5508 65	φ2.9 LN29-65BN(BN65) JIS A 5508 65	φ2.9 KF29-65BN(BN65) JIS A 5508 65

石膏ボード

GN釘

テープ連結
φ2.3 GPN23-40メッキヒラ(GNF40) JIS A 5508 40
φ2.3 GPN23-50メッキヒラ 40
φ2.3 GPN23-40メッキカップ(GNC40) JIS A 5508 40
φ2.3 GPN23-50メッキカップ 40

今までご使用の釘

ワイヤ連結
φ2.5 KN25-65M 65
φ2.5 KF25-50 50
φ2.5 KF25-57 57
φ2.5 KF25-65 65

ダイライトMS-D用 (専用ステンレスリング釘)

ワイヤ連結
φ2.9 KFSC25-50 50
φ2.9 KFSC25-57 57
φ2.9 KFSC25-65 65

ダイライト面材種別 指定相当釘対応表

面材種別	規格釘種	指定相当釘名
ダイライトMS	N50	LN28-50N
	CN50	LN29-50
ダイライトMK	GN40	GPN23-40メッキカップ
	SFN50	LNR29-50S(D)ステンレス
ダイライトMY	CN50	LN29-50
	SFN50	LNR29-50S(D)ステンレス

*壁倍率によって使用釘が異なります。詳しくは大建工業(株)のダイライトMカタログをご参照ください。

品確法時代の強い味方。